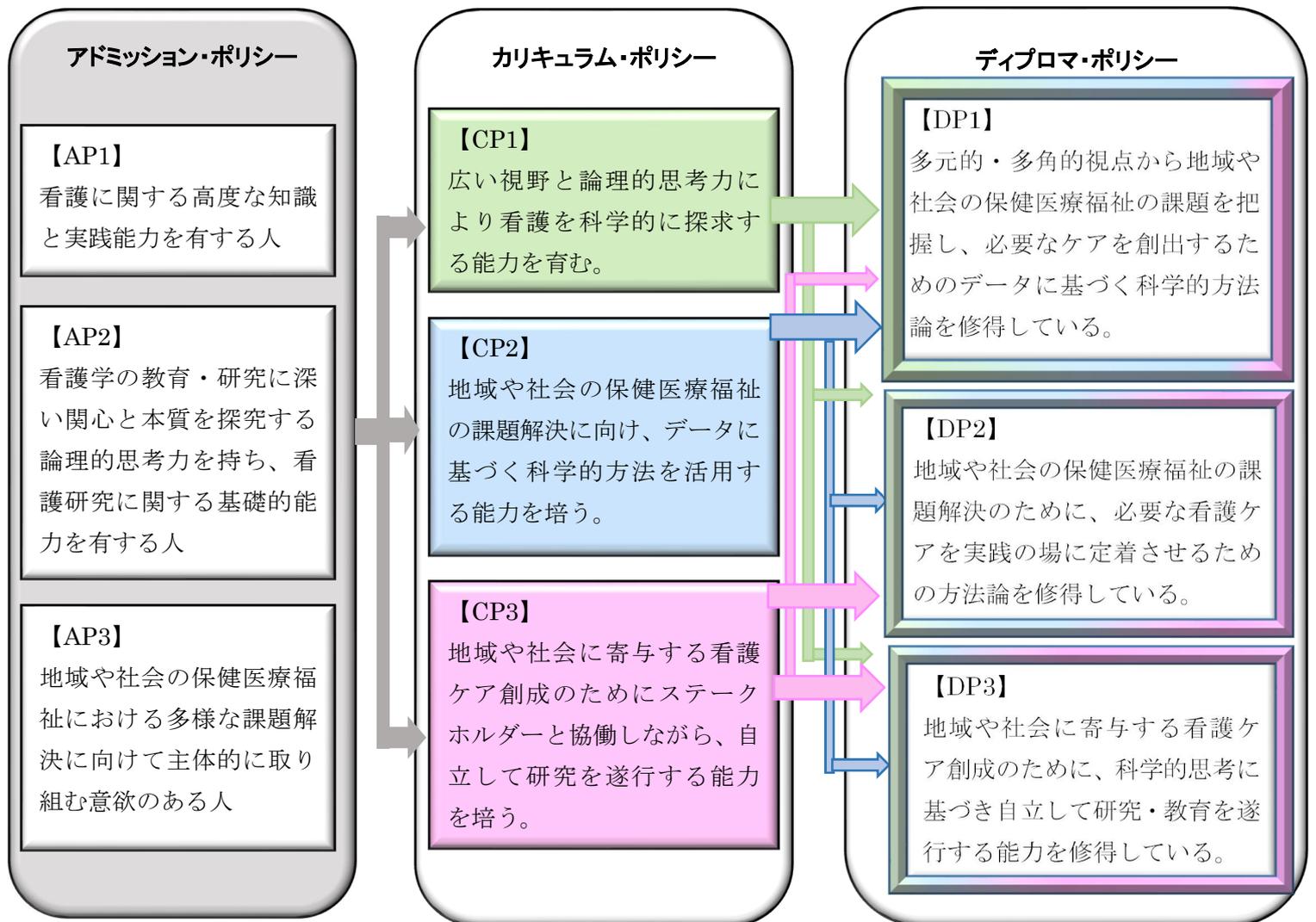


養成する人材像と3つのポリシーの関係

養成する人材像

- 1 看護職者としての倫理観と多元的・多角的視点、高度な専門知識と研究能力を有し、地域や社会における多様なニーズに対応するため、科学的に課題解決する能力を育成する。
- 2 看護現象に焦点をあて、地域や社会の保健医療福祉の課題解決に向けて必要な看護ケアを科学的思考に基づき考究し、研究成果に基づき看護実践を牽引する人材を育成する。
- 3 科学的課題解決能力・自立的な研究能力を有し、地域や社会の発展に寄与できる看護教育・研究者および看護実践の指導者を育成する。

3つのポリシーの関係



カリキュラム・ポリシー(CP)からディプロマ・ポリシー(DP)の矢印は、教育課程を通して育成する能力を示す。太い矢印は直結しており関係が強いことを示し、細い矢印は能力形成に関与していることを示す。また、CP1 は緑色、CP2 は青色、CP3 は桃色で示す。

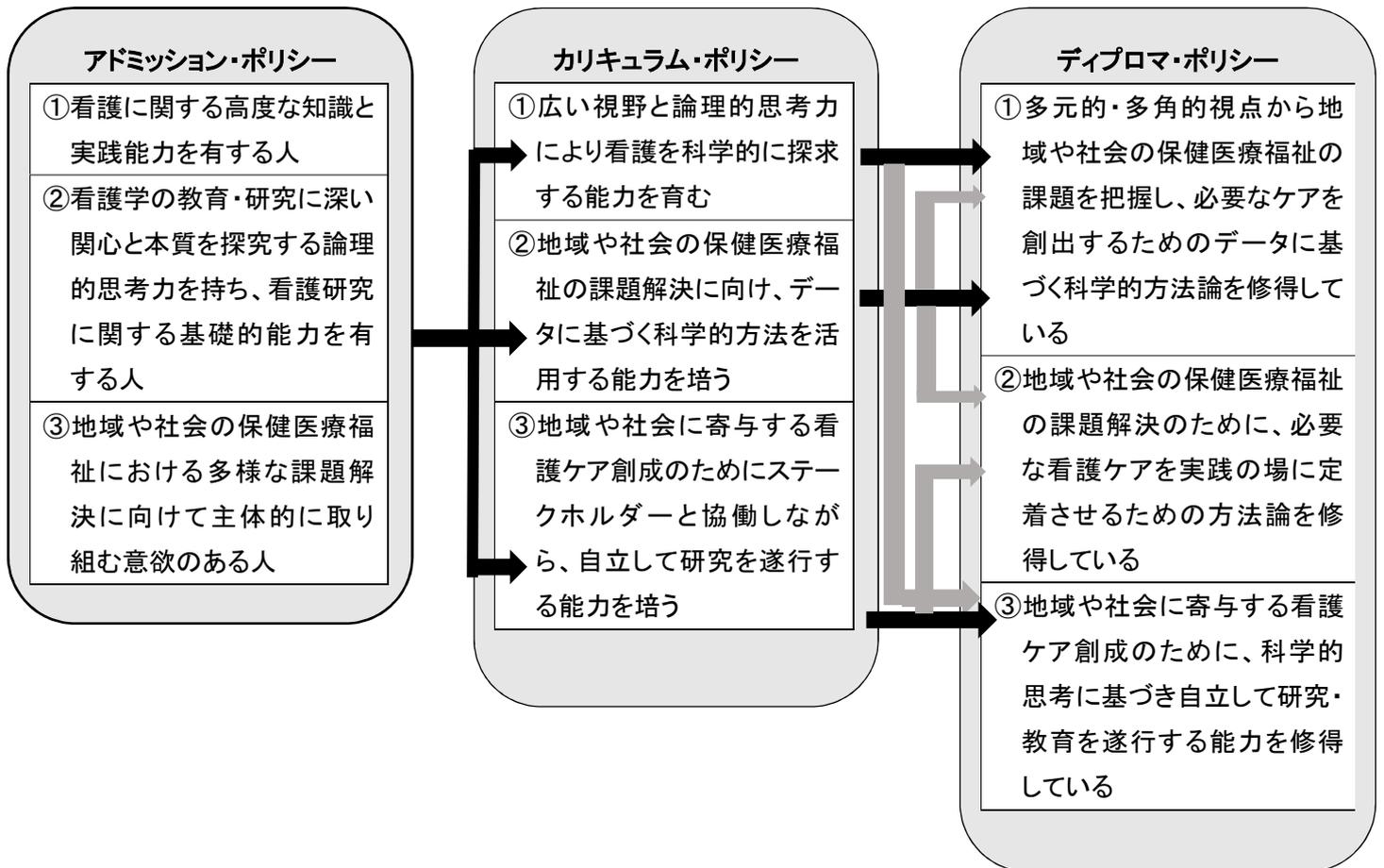
各 DP を囲むフレームの色は、教育課程により修得する複合的な能力の形成度合いを示している。教育理念、DP、CP に基づく教育内容を踏まえ、アドミッション・ポリシー(AP)を策定した。

養成する人材像と3つのポリシーの関係

養成する人材像

- 1 看護職者としての倫理観と多角的・多面的視点、高度な専門知識と研究能力を有し、地域や社会における多様なニーズに対応するため、科学的に課題解決する能力を育成する。
- 2 看護現象に焦点をあて、地域や社会の保健医療福祉の課題解決に向けて必要な看護ケアを科学的思考に基づき考究し、研究成果に基づき看護実践を牽引する人材を育成する。
- 3 科学的課題解決能力・自立的な研究能力を有し、地域や社会の発展に寄与できる看護教育・研究者および看護実践の指導者を育成する。

3つのポリシー



カリキュラム・ポリシーおよびディプロマ・ポリシーと授業科目の関係

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		カリキュラム・ポリシー (CP)			ディプロマ・ポリシー (DP)		
			必修	選択	1	2	3	1	2	3
基礎科目	看護学研究特講	1年前期	2		◎	○	○	◎	○	○
	ケアシステム特講	1年前期		2	○	◎		◎		
	グローバルヘルス特講	1年前期		2	○	◎		◎		
専門科目	データ駆動型ケア特講	1年前期	2		○	◎		◎		
	ケア創出特講	1年後期	2			○	◎	○	◎	
	ケア実装特講	1年後期	2			○	◎		◎	○
研究科目	看護科学特別研究	1～3通	6		◎	◎	◎	○	○	◎

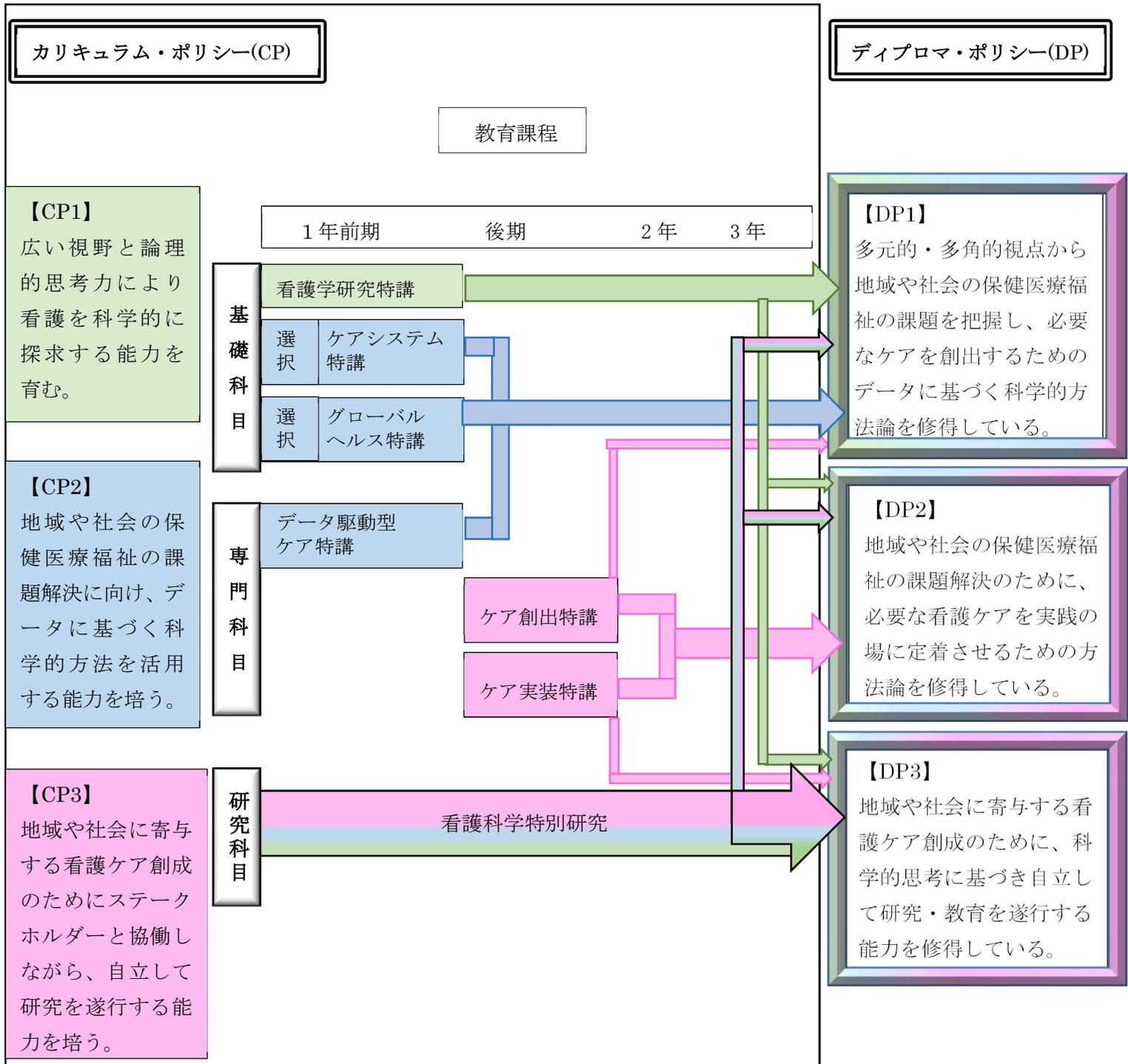
◎CP又はDPに直結しており関係が強い授業科目

○CP又はDPに関する能力形成に関与している授業科目

カリキュラム・マップ

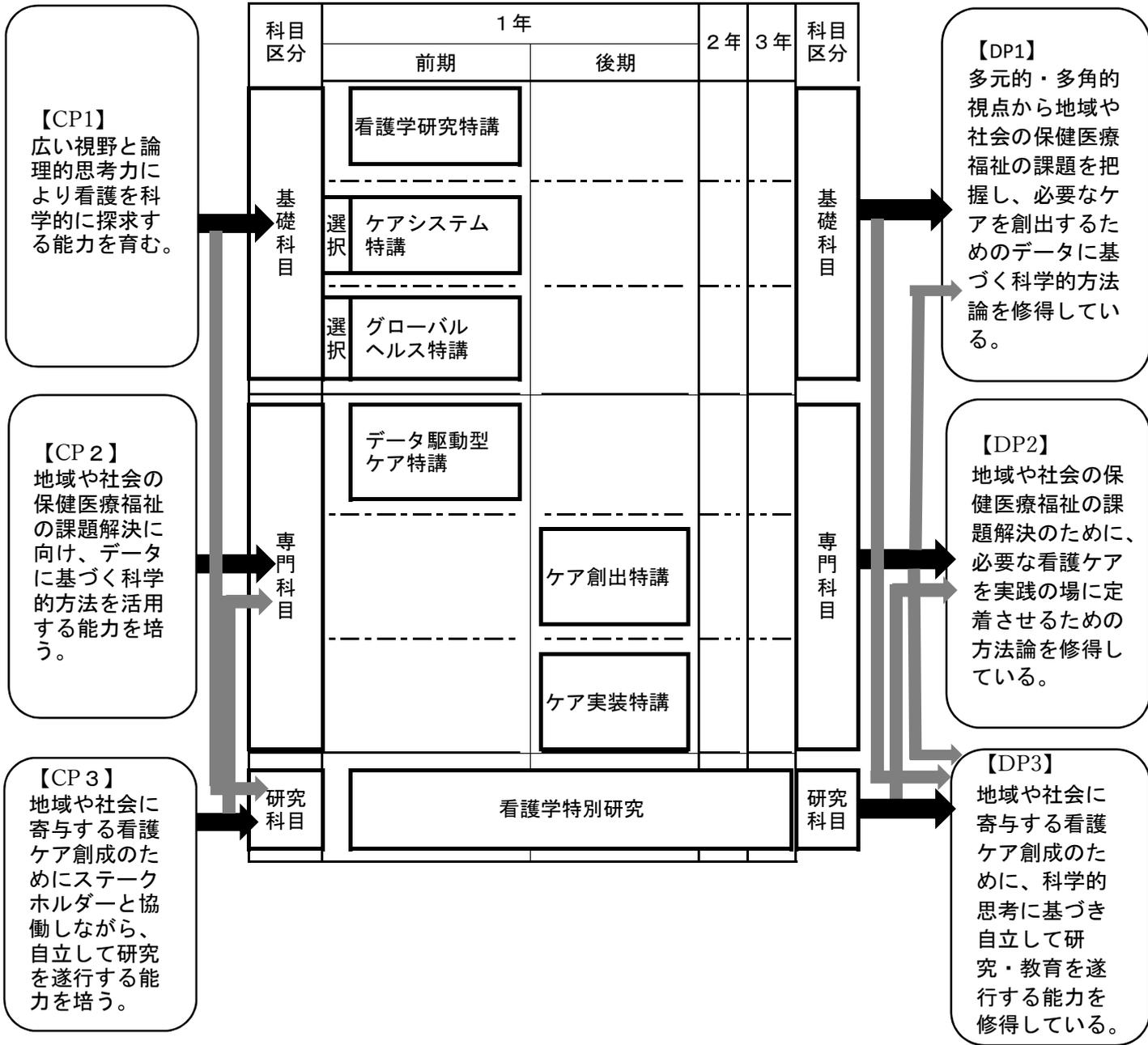
【養成する人材像】

- 1 看護職者としての倫理観と多角的・多角的視点、高度な専門知識と研究能力を有し、地域や社会における多様なニーズに対応するため、科学的に課題解決する能力を育成する。
- 2 看護現象に焦点をあて、地域や社会の保健医療福祉の課題解決に向けて必要な看護ケアを科学的思考に基づき考究し、研究成果に基づき看護実践を牽引する人材を育成する。
- 3 科学的課題解決能力・自立的研究能力を有し、地域や社会の発展に寄与できる看護教育・研究者および看護実践の指導者を育成する。



資料 3-1 に示した CP に直結しており関係が強い授業科目(◎)を各 CP の色 (CP1 は緑、CP2 は青、CP3 は桃) で示す。太い矢印は、DP に直結しており関係が強い授業科目(◎)であることを示し、細い矢印は、DP に関する能力形成に関与している授業科目(O)であることを示す。

- 【養成する人材像】
- 1 看護職者としての倫理観と多面的・多角的視点、高度な専門知識と研究能力を有し、地域や社会における多様なニーズに対応するため、科学的に課題解決する能力を育成する。
 - 2 看護現象に焦点をあて、地域や社会の保健医療福祉の課題解決に向けて必要な看護ケアを科学的思考に基づき考究し、研究成果に基づき看護実践を牽引する人材を育成する。
 - 3 科学的課題解決能力・自立的な研究能力を有し、地域や社会の発展に寄与できる看護教育・研究者および看護実践の指導者を育成する。



履修モデル①

(履修年限：標準3年の場合)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		履修年次及び単位数						卒業要件
			必修	選択	1年		2年		3年		
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	看護学研究特講	1年前期	2		○						4単位 (必修2単位、選択2単位以上)
	ケアシステム特講	1年前期		2							
	グローバルヘルス特講	1年前期		2	○						
	小計(3科目)	—	2	2	4						
専門科目	データ駆動型ケア特講	1年前期	2		○						6単位
	ケア創出特講	1年後期	2			○					
	ケア実装特講	1年後期	2			○					
	小計(3科目)	—	6	0	2	4	0	0	0	0	
研究科目	看護科学特別研究	1~3通	6	0	○						6単位
	小計(1科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	6	
取得単位合計					6	4	0	0	0	6	16

履修モデル①

(履修年限：標準 3 年の場合)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		履修年次及び単位数						卒業要件
			必修	選択	1年		2年		3年		
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	
共通科目	看護学研究特講	1年前期	2		○						4単位 (必修2単位、選択2単位以上)
	ケアシステム特講	1年前期		2							
	グローバルヘルス特講	1年前期		2	○						
	小計(2科目)	—	2	2	4						
専門科目	データ駆動型ケア特講	1年前期	2		○						6単位
	ケア創出特講	1年後期	2			○					
	ケア協働構築特講	1年後期	2			○					
	小計(10科目)	—	6	0	2	4	0	0	0	0	
研究科目	看護科学特別研究	1~3通	6	0	○						6単位
	小計(10科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	6	
取得単位合計					6	4	0	0	0	6	16

(履修年限：長期履修 4 年の場合)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		履修年次及び単位数								卒業要件
			必修	選択	1年		2年		3年		4年		
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	看護学研究特講	1年前期	2		○								4単位 (必修2単位、 選択2単位以上)
	ケアシステム特講	1年前期		2	○								
	グローバルヘルス特講	1年前期		2									
	小計(3科目)	—	2	2	4								
専門科目	データ駆動型ケア特講	1年前期	2		○								6単位
	ケア創出特講	1年後期	2			○							
	ケア実装特講	1年後期	2			○							
	小計(3科目)	—	6	0	2	4	0	0	0	0	0	0	
研究科目	看護科学特別研究	1~3通	6	0	○								6単位
	小計(1科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
取得単位合計					6	4	0	0	0	0	0	6	16

履修モデル②

(履修年限：長期履修4年の場合)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		履修年次及び単位数								卒業要件	
			必修	選択	1年		2年		3年		4年			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通科目	看護学研究特講	1年前期	2		○									4単位 (必修2単位、 選択2単位以上)
	ケアシステム特講	1年前期		2	○									
	グローバルヘルス特講	1年前期		2										
	小計(2科目)	—	2	2	4									
専門科目	データ駆動型ケア特講	1年前期	2		○									6単位
	ケア創出特講	1年後期	2			○								
	ケア協働構築特講	1年後期	2			○								
	小計(10科目)	—	6	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	
研究科目	看護科学特別研究	1~3通	6	0	○								6単位	
	小計(10科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
取得単位合計					6	4	0	0	0	0	0	0	6	16